

スローオフチーム 埼玉県



日本ハンドボール協会公式記録用紙

ハンドボール

No. ⑧

(16名用)

A	大分県	埼玉県	B
合計	29	24	合計

大会名	平成27年度 第70回国民体育大会ハンドボール競技会		
開催日	平成27年 9月28日(月) 場所 和歌山ビッグホエール		
種別	少年	男	女
回戦	第1回戦 準決 決 リーグ		

A 平井 徳尚 7m TC 岩本 明 B

A	大分県	警告	退場	失格	チームタイムアウト		合計		
					前半	後半			
役員A	平井 徳尚				29	11			
役員B	富松 秋實								
役員C	浅川 翔太				得点				
役員D					前半	後半	合計		
1	芳山 直樹								
2	橋口 博隆								
3	上田 悠平								
4	藤田 渉								
5	山本 晃大			正	-		7		
6	利光 克仁			-	F		4		
7	広沢 翼			-			1		
8	安部 高雅								
9	本田 悠也				正	正F	14		
10	伊藤 達太郎								
11	山田 翔騎				-	T	3		
12	片山 涼								
合計					1		15	14	29

B	埼玉県	警告	退場	失格	チームタイムアウト		合計		
					前半	後半			
役員A	岩本 明						21		
役員B	大高 正人						55		
役員C	和久 長義				得点				
役員D	市川 央人				前半	後半	合計		
1	松澤 幸希								
2	関根 源哉			-	F		4		
3	山本 祐輝			T	F		5		
4	荒堀 彪我			T	-		3		
5	島田 純			F	F		7		
6	本田 訓生								
7	高野 颯太			-	-		2		
8	山本 千尋			T			2		
9	宮本 遥平								
10	濱田 幸太								
11	大島 亮								
12	林 正義								
合計					2	1	12	12	24

A	前半		B	後半	
	得点	時間		得点	時間
5	1	34	8	2	37
5	2	48	8	3	56
5	3	12	4	4	30
5	4	32	4	7	27
5	3	40	2	8	17
	5	20	3	8	59
	6	1	4	9	17
9	4	10	4	11	18
5	5	7	4	11	57
	9	3	8	9	12
6	6	9	7	9	14
9	10	28	6	15	00
5	8	11	5	16	15
	11	31	9	18	39
	14	42	7	19	14
9	9	14	8	21	19
9	10	16	8	21	54
	20	7	5	21	55
5	11	23	9	22	21
9	12	25	9	22	49
5	5	25	4	22	59
	26	2	10	24	8
11	13	26	3	24	8
	26	50	11	25	55
7	14	27	5	27	10
	27	26	11	27	47
9	15	28	5	28	53
	27	46	12	28	54
	28	23		29	50
	29	11			

合計	29	-	24
①	15	-	12

特記事項

タイムキーパー 富本 尚吾
サイン 池上 航
審判員1 畑 中 孝
サイン 梅本 信男
TD1 中村 正洋
サイン 大木 康成

No.47 ハンドボール

第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体 ハンドボール競技会
戦評報告書

競技日	平成27年 9月28日	試合番号	B-⑧
種別・回戦	少年男子 1回戦	会場	ビッグホエール (B)

おおいたけん 大分県			さいたまけん 埼玉県			得点チェック欄	
29	15	前半	12	24	前半	<input type="checkbox"/>	
	14	後半	12		後半	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>	
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	花折・林
<p>(前半) 開始直後から両チームともにスピードを活かした攻撃で、足の止まらないめまぐるしい試合展開となった。大分5番山本の豪快なステップシュート、埼玉3番山本の鋭いロングシュートなど、両者一步も譲らないまま、中盤へと突入する。大分9番本田の連続得点で埼玉を突き放そうとするが、展開の速さに両チームともにミスが目立ち始め、得点が停滞。25分大分9番本田の得点で3点差とするも直後、大分5番山本が2分間退場。しかし一人少ない大分は、失点しても取り返し、掴みかけた流れを離さない。大分は3点差をキープし、後半へと繋げた。</p> <p>(後半) 前半同様の試合展開で再開された後半冒頭、早く追いつきたい埼玉だったが、8番山本が退場しリズムを掴めない。それでもキーパー1番松澤の好セーブにより点差を広げさせない。キーパーの好セーブが続く中、9分には3番山本の連続得点で同点に追いつくが、要所を締める大分のディフェンスでリードは許さない。</p> <p>決定的なシュートを決めきれない埼玉と、厳しい態勢でもシュートをねじ込む大分、徐々に点差に現れ始め、27分には最大8点差となった。</p> <p>終盤、埼玉5番島田の3連続得点で追い上げたが、リードを守り切った大分が勝利した。</p>		

送信担当記録委員	倉谷宣宏
----------	------

